

令和6年 第5回湯沢町教育委員会定例会会議録

1 日時場所 令和6年5月27日(金) 午前9時30分より
湯沢学園 2階 会議室

2 出席者

委 員：種村公夫教育長、南雲敬一委員、上村麻美委員、高橋延次委員、富沢清美委員
説明員：南雲子育て教育部長、田村子育て支援課長、南雲認定こども園長、角谷教育係長、
岡村管理指導主事、森下教育課主事

3 開 会

午前9時30分

4 議事録署名委員、日程の承認

令和6年第5回教育委員会の議事録署名委員を種村教育長、南雲敬一委員とする。
議案なし、協議事項1件、報告連絡事項とする。日程及び議事順序を承認。

5 議案審査

なし

6 協議事項

協議事項第1号 令和6年度湯沢町生涯学習実施計画について

(教育長) 協議第1号令和6年度湯沢町生涯学習実施計画について、事務局提案をお願いします。

(教育課主事) 私、森下からご説明させていただきます。お手元の令和6年度湯沢町生涯学習実施計画をご覧ください。この計画は、単年度計画となっております。3月に行われた社会教育委員会議で（案）として提示した計画を、先々週の16日に開催した社会教育委員会議に今年度の計画として諮り、承認・開示させていただいたものです。昨年度も配付していますが、変更のあったところを中心に説明させていただきます。1ページをご覧ください。令和6年度湯沢町生涯学習実施計画です。生涯学習推進の目標は、「人が育ち、地域を育むまち」ということです。上位計画に湯沢町生涯学習推進プランがありますが、これが平成28年度から平成37年度の10年計画となっており来年度が最終年となりますので、来年度中に第3次計

画の策定を行う予定です。基本目標では「学ぶ」「活かす」「広げる」「支える」といった4つの目標を掲げています。3ページをご覧ください。今年度変わったところとして、雪国館の運営があります。1月にリニューアルオープンし、今回バリアフリー化、エレベーターの入替え工事を実施しています。あわせて、プロジェクトマッピングの増設、デジタルサイネージや3階の模様替えなどを行い、1月27日からリニューアルオープンしています。続きまして、4ページをご覧ください。学園支援事業として地域交流センターを拠点とした学園支援コーディネーターの設置ですが、学園、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子供を育てる体制を整えるといったことが記載されています。続きまして、6ページをご覧ください。社会教育施設及び関連施設等ということで、こちらは去年から変更はありません。もし、お気づきのところがあれば教育委員会までご連絡いただければと思います。続きまして、7ページをご覧ください。組織の表となっています。こちらも特に変更はありません。こども園を含めますと3課2係で活動しています。続きまして、8ページをご覧ください。生涯学習事業に関する事務分掌です。教育委員会の事務分掌の中から生涯学習に係る部分を抜粋して掲載しています。今年度変更があったところは、左上から3つ目の南雲剛部長のところが古川から変更となっています。右上の教育係主事では、この4月から新採用となりました星井志月さんが記載されています。それから、右の欄の一番下から2番目、南雲香奈ですが、現在育休中ということで、2月から不在となっています。右の一番下、公民館管理等業務受託者ですが、令和2年度から6年度まで5年間、株式会社アーキファクトリーが受託しています。今年度、次期業者の選定が予定されています。左下の櫻井恵美さんも今年度から子育て支援課に配属となっています。今までおられました久保田めぐみ先生が代わりに保育園へ異動しています。続きまして、9ページをご覧ください。地区館長、分館長です。湯沢地区館は、今年度約半分の分館長が変更となっています。ほかの地区館に関しては、2年が周期となっており今年度は大きく変更はありません。湯沢地区館に関しては、地区館長が不在で現在も未定となっています。もし、周囲で適任の方がいらっしゃるようでしたら、教育委員会まで情報提供いただけるとありがたいです。続きまして、10ページをご覧ください。今年度の社会教育関係の予算の概要です。一般会計総額、令和6年度当初予算は85億7,900万円、昨年度と比較して1億7,500万円増額となっています。内訳が書いてありますが、社会教育総務費で220万円ほど増額となっています。これは先ほど説明した、生涯学習推進プランの変更に係る今年度実施する町民アンケートの分が増額となっています。公民館費は、反対に345万円減額となっていますが、これは公民館で昨年度行った排煙窓の改修工事でその分が今年ありませんので減額となっています。文化財保護費は増額となっていますが、これは雪国館のエアコンを取り替える工事が今年予定されていますので、260万円ほど増額となっています。

す。また、子育て総合支援費も340万円ほど増額となっています。これは、子ども・子育て支援事業の計画が今年度策定の年になっているため、増額となっています。続きまして、11ページをご覧ください。この11ページから12ページは、各委員さんの名簿が記載されています。人事異動等に伴い新しく入った方は、備考欄に（新）となっています。まず、教育委員会委員さんのお名前が記載されています。12ページまで委員さんの名簿となっていますので、ご覧いただければと思います。続きまして、13ページは社会教育関係委員会活動計画ということで特に変更はありません。続きまして、14ページをご覧ください。社会教育事業ということで、家庭教育で子育て支援課が主管となっています。変更点は、昨年度までは箇条書で書いてあった内容を今年度は表形式に分かりやすくしてあります。ここにありますように、ひろば事業、家庭教育事業、相談援助事業、他機関との連携事業として、4つに大きく分けています。これが先ほどお伝えした、子ども・子育て支援事業計画という計画に基づいて行うものになっており、今年度が最終年となっていますので、今年度中に次期計画に向けて動き出していくということになります。また、6月に中学生までのお子さんがいる家庭を対象に、アンケートを配布するということで、対象になる方はご協力いただければと思います。続きまして、15ページをご覧ください。成人教育（公民館講座）ですが、公民館で行っている講座の内容が一覧となっています。3月中に公民館で募集をしており5名以上入りたいという方がいれば開講、それ以下であれば開講できないということになっています。全ての講座で5人以上の希望がありましたので、開講を予定しています。5月から既に開講していますが、まだ定員に満たないところに関しては途中参加が可能ですので、公民館にお問合せいただければと思います。趣味の講座の着付け教室、朗読を楽しむ講座は、新規講座ということで今年度からスタートしています。続きまして、16ページをご覧ください。生涯学習人材バンクでは今年度51人が登録をされています。昨年度、この時期は50名でしたので1人増えています。社会教育関係団体（自主サークル等）ということで、いわゆるサークル活動ですが、令和6年4月現在56団体、延べ964名が登録されています。昨年度、令和5年5月時点では49団体、945名でしたので、昨年度と比較して7団体、19名人数が増えています。公民館、学園、その他小学校、カルチャーセンター等で定期的に活動しているサークルになります。続きまして、17ページをご覧ください。公民館事業で今年度予定している事業の一覧となります。上から2つ目の笛田組ガラコンサートは、おととい行われたところですが、先ほど公民館に問い合わせたところ、300名のチケットを売り出したうち230枚が売れたということで、約8割の席が埋まったということで報告がありました。二十歳のつどい、旧成人式にあたるものですが、去年は湯沢学園を会場として実施しました。今年はまだ、実行委員会と正式な打合せができていないので、6月から本格的に動きたいと思っています。越後湯沢全国童画展第

28回の展示会をゴールデンウイーク中に開催しました。次の第29回に関しても同じ時期での実施を予定しています。スポーツ大会では、今年度2つ予定しています。第24回町民ソフトバレーボール大会を6月23日、第50回町民ソフトボール大会を10月6日に町内単位のスポーツ大会として開催します。申込みは、N P O 法人ユースポ！でカルチャーセンターで受け付けています。続きまして、18ページをご覧ください。公民館図書室では昨年の令和5年5月に蔵書点検を行っています。蔵書点検というのは、要らなくなった本を除籍し、新しい本を登録するといった3～4年に1回の整理点検ですが、除籍となった本を10月に行った文化祭で無料で配布をしています。また、学園図書室に関しても、今年から学園司書として、松田さんが配属になっています。開校以来、一度も蔵書点検を行っていませんので、夏休み等の長い休みに蔵書管理をお願いすることになっています。続きまして、19ページの地区館事業をご覧ください。町内を5地区に分けて地区館活動をしていますが、コロナ以降は活発な活動ができていなく、各地区のメイン活動であった運動会の代わりとなるスポーツ大会などを、地区館ごとに検討しているところです。続きまして、20ページをご覧ください。20ページは、19ページの地区館活動における予算の概要です。上の欄が令和5年度、下の欄が今年度の予算で特に大きな変更はありません。続きまして、21ページの社会体育事業等です。真ん中の表のスポーツ大会、イベントについては、ユースポ！と教育委員会、公民館が共催して行うものです。先ほどもお伝えしましたが、ソフトバレー大会とソフトボール大会を予定しています。次のスポーツ教室は、ユースポ！が主催となって行っている教室です。おやこでGENKI教室、たまにはみんなでウォーキング＆ノルディックウォーキング、それからジュニア合同トレーニングを中心に行っています。一番下の補助事業に、スキーリフト等共通乗車証の発行があります。スキー場振興協議会のご好意により公民館でスキー場のリフト券、シーズン券が購入できます。今年度の変更点として、シニア枠の年齢が、今年から60歳以上に変更となりますのでご注意ください。続きまして、22ページをご覧ください。こちらはユースポ！の事業内容になっています。詳細はユースポ！のホームページや窓口でご確認いただければと思います。23ページの青少年健全育成事業、青少年教育では、交流センターの林先生の事業になり、特に大きな変更はありません。続きまして、24ページをご覧ください。学園支援事業も交流センターの林先生の主管事業になりますが、学園支援コーディネーターとして4名、ボランティア登録者として90名の方を中心に、学園のボランティア活動を行っていただいている。登下校のスクールバスの見守り、ひろば活動、学校の授業の補助等を行っていただいている。この方々のおかげで学園の児童生徒が安全、安心に過ごせていると思っています。今後もよろしくお願いします。25ページをご覧ください。青少年教育事業は昨年度から大きな変更はありません。青少年教育事業の施設探訪は、今年度新しくな

った雪国館の見学を予定しています。続きまして、26ページをご覧ください。芸術、文化の振興では、童画のまちづくりとして湯沢町全国童画展の内容を記載しています。昨年度で28回を迎えており、この3月の審査では219点の応募がありました。3月に審査を行い、51点の入賞作品が決まりました。そして、4月27日から5月6日のゴールデンウイークの10日間を作品展として公民館で開催し、町内外から503名の方が来場いただきました。次の29回展に向けて、今後動いていく予定です。続きまして、27ページの文化財保護事業をご覧ください。大きな変更はありませんが、文化財保護審議会を毎年行っています。最後、28ページをご覧ください。雪国館の運営ですが、最初にお伝えしましたが、令和5年度にバリアフリー工事を行っています。プロジェクトマッピングやデジタルサイネージ、そして3階の模様替えを行っています。今後多くの方からご覧いただければと思っています。走り走りになりましたが、私からの報告を以上とさせていただきます。

(教育長) ありがとうございました。既に社会教育委員会で審議され承認されている計画です。今日は、教育委員の皆様方から内容をご理解いただきたいということでの提案でした。よく分からぬところや聞いてみたいところなどありましたら、聞かせていただければと思います。いかがでしょうか。

(委員) 最後のページで民俗資料館では、令和4年度のコロナの真っ盛り時期に、お客様が結構入っているようですが、これはどういうことか聞きたいです。令和5年度は半分以下なのに、令和4年度だけ売上げも多い・・・。

(子育て教育部長) 5年度は改修工事があり、半年ぐらい休んだのでそれから見ると元どおりになっただけでは・・・。

(委員) 分かりました。ありがとうございます。

(教育長) 他よろしいでしょうか。

(なし)

(教育長) お時間がありましたらご覧いただき、何かありましたらいつでも結構ですのでお聞きいただければと思います。よろしくお願ひします。それでは、協議事項について終了させていただきますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

(教育長) それでは、(3)番報告連絡事項に移ります。

7 報告連絡事項

- ① 令和6年度湯沢町の保育と教育について
- ② 各課係より報告
 - ・ファミリーサポートセンター事業について
 - ・子ども、子育て支援事業計画について

8 その他

- ① R 6. 7月委員会会議開催予定日について
第7回湯沢町教育委員会会議は7月23日(火)とする。
- ② その他
 - ・教育委員会会議について

9 閉会

午前10時20分

以上の会議録が相違ないことを確認してここに署名する。

令和6年6月27日

署名委員 種村 公夫

署名委員 南雲 敬一